

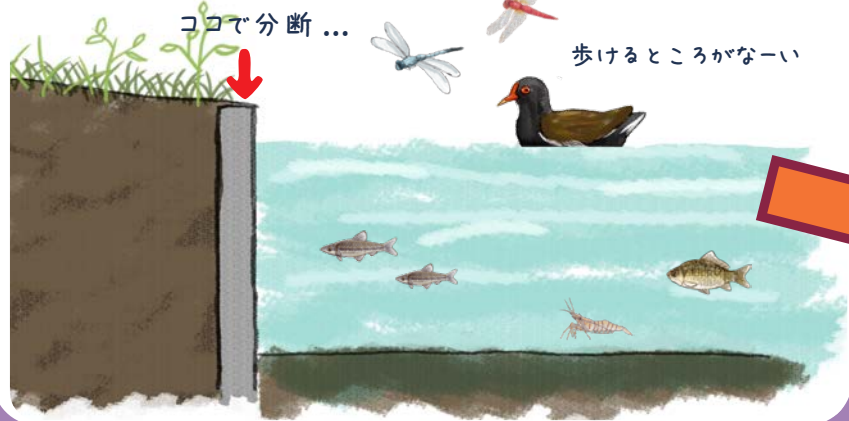
生きもの豊かな  
池の再生をめざして

# 浅場を整備しています

陸地と池の間にある、水深の浅い湿地は、稚魚や水生昆虫、湿生植物など、たくさんの生きものがすむ場所です。生きものが豊かな水辺を再生するために、池底の泥を岸に寄せ、浅場を整備しています。

## 現在の岸辺

護岸から先は1メートルくらいの深さがあり、池と陸の間がなだらかに変化している移行帯（エコトーン）がありません。



## 水がひたひたな湿地に！

池底の泥を寄せて段をつくり、湿生植物の生育場所を整備。稚魚や水生昆虫、水鳥などのすみかになります。



## かいほり期間に、浅場を整備！



作業イベントの参加者、ボランティア『大宮池守』、埼玉県の協働で浅場をつくっています。舟遊池のために、ひと汗かきませんか？

## 湿地にすむ生きもの

※埼玉県レッドリストのランクを記載

